

## 「平成28年度旧上瀬谷通信施設返還跡地利用調査業務委託（その2）」 契約結果

平成28年度旧上瀬谷通信施設返還跡地利用調査業務委託（その2）について公募型プロポーザル方式で受託者選定を実施した結果、次のとおり受託者を決定しました。

### 1 委託業務内容

平成28年度旧上瀬谷通信施設返還跡地利用調査業務委託（その2）

### 2 受託者（契約の相手方）

株式会社日本総合研究所

### 3 評価結果

次表のとおり

	提案者	評価点数
1	株式会社日本総合研究所	568点
2	株式会社URリンケージ 神奈川営業所	558点
3	玉野総合コンサルタント株式会社 神奈川事務所	446点

### 4 評価委員会開催経過

委員会開催日時及び開催場所	平成28年6月21日（火） 13:30~16:30 関内中央ビル5階 基地対策課会議室
事務局	政策局基地対策課
主な発言内容	（1位の提案者の提案に対して） 本市や調査対象地域の現状・課題を把握したうえで、土地利用計画の基本的な方向性や手法に加え、新たなテーマ例の提案があることや、民間施設の需要把握や交通計画の検討について、具体性のある提案をしている等、意欲的である。

### 5 評価基準

別紙のとおり

評価の視点

評価項目	評価の着目点		評価				
			A	B	C	D	E
予定技術者の経験及び業務実施能力	管理技術者	過去の同種又は類似業務の実績の内容	本業務に生かすことができる業務実績が十分ある		本業務に生かすことができる業務実績がある		本業務に生かせられると考えられる業務実績がない
	担当技術者	担当技術者が有する技術者資格	当該業務に関する部門の技術士又はRC CM資格を有する		AEに該当しない		本業務に生かせられる技術者資格を有しない
		過去の同種又は類似業務の実績の内容	本業務に活かせられると考えられる業務実績がある		本業務に活かせられるとは考えにくいですが、評価すべき業務実績がある		本業務に活かせられると考えられる業務実績がない
提案内容	本市全体及び調査対象地域の現状及び課題を把握しているか		的確に把握している	把握している	どちらともいえない	あまり把握していない	把握していない
	当地区の土地利用（土地活用ゾーン、農業振興ゾーン）について、周辺の基盤整備、民間施設の需要・立地可能性を含めた実現可能な計画を検討する提案であるか		十分に実現可能な計画を検討する提案である	実現可能な計画を検討する提案である	どちらともいえない	実現可能な計画をあまり検討しない提案である	実現可能な計画を検討しない提案である
	まちづくり実現のため、土地区画整理事業、土地改良事業等の既存手法とともに、新たな手法も検討する提案であるか		既存手法や、画期的な発想に基づいた新たな手法を検討する提案である	既存手法や新たな手法を検討する提案である	どちらともいえない	既存手法は検討するが、新たな手法を検討する提案ではない	既存手法、新たな手法ともに検討する提案ではない
	取組意欲の感じられる提案であるか		強い意欲が認められる	意欲が認められる	どちらともいえない	あまり意欲が認められない	意欲が認められない